

JA長野八ヶ岳の現況

平成18年8月末現在

《開示事項》

1. 地域貢献情報
2. 金融再生法開示債権（単体）
3. 単体自己資本比率
4. 主要勘定の状況



長野八ヶ岳農業協同組合

JA長野八ヶ岳基本理念

太陽の恵みの一番近くに

基本理念とはその団体が存続する限り、永遠のテーマとして作用する信念です。この理念をJA役職員はもちろん、組合員の皆さまにも共有していただき、社会に対しJA長野八ヶ岳の存在が幅広く認知されることを目的としております。

存在理念

私たちは組合員の暮らしに安全と豊かさを提供し、地域社会に貢献します。
協同の輪を広げ互いに支え合い、心豊かな暮らしを創造します。
日本一の高原野菜王国として『食』の安全を守る農業を振興します。
豊かな大地、清らかな水、澄んだ空気を守り、未来の仲間へつないでいきます。

経営理念

私たちは開かれた組織を構築し、利用者への満足の提供を実践します。
健全経営を推し進め、利用者に信頼される協同組織として存続します。
組合員の声を生かす民主的な運営により、透明で開かれた組織を築きます。
利用者のニーズに応え、満足される質の高いサービスを提供します。

行動理念

私たちは地域に誇れるJAを確立するために行動します。
地域の皆さんの声から行動を始めます。
創意と工夫により、時代の変化に迅速に対応します。
職員の能力を引き出し、いきいきと働ける職場環境を創造します。

1. 地域貢献情報

全般に関する事項

当組合は、小海町、川上村、南牧村、南相木村、北相木村を事業区域として、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助（お互いに助け合い、お互いに発展していくこと）を共通の理念として運営される協同組織であり、地域農業の活性化に資する地域金融機関です。

当組合の資金は、その大半が組合員の皆さまなどからお預かりした、大切な財産である『貯金』を源泉としております。当組合では資金を必要とする組合員の皆さま方や、地方公共団体などにもご利用いただいております。

当組合は地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会の実現に向けて、事業活動を展開しています。また、JAの事業活動を通じて各種金融機能・サービス等を提供するだけでなく、地域の協同組合として、農業や助け合いを通じた社会貢献に努めています。

地域からの資金調達の状況

地域の皆さまからお預かりした貯金・積金等の残高は平成18年8月末において59,216,071千円となっております。当組合では県下統一商品のほか、特典付会員制定期積金『あおぞら会』等のオリジナル商品を開発し、皆さまからお預かりする資金について、金利面や特典によって皆さまにご満足いただけるよう心がけております。

地域への資金供給の状況

地域の皆さまへの貸出金の残高は、平成18年8月末において12,765,137千円となっております。その内訳は、組合員等への資金供給10,604,754千円、地方公共団体等848,356千円、員外等その他が1,312,027千円です。

地域農業者等の資金ニーズに併せ、農業施設の建設、農業器具機械の購入資金に対応する農業近代化資金等の制度融資や農業経営の安定を目的とした営農資金等、農業経営向上のため幅広い資金対応を行っております。また、生活資金においては県下統一ローンのほか、農協独自要綱による資金を用意し、地域住民の皆さまの生活の向上に貢献できるよう努力しております。

文化的・社会的貢献に関する事項

地域文化との係わりとして、地域行事への参画、学校給食への地元農産物の提供に係る支援、農業体験教室、各種農業関連イベントなどの開催等、農業を通じた地域との交流を積極的に行っております。また、年金受給者を対象に『年金友の会』を組織し、研修会、ゲートボール大会等を開催するなど、地域の皆さまの繋がりに役立てるような活動を行っております。

今後も引き続き、地域の皆さまに貢献できるよう広報誌などを通じた情報提供に心がけ、更には支所の充実を図ることにより、より一層の地域貢献ができるよう努力いたします。

2. 金融再生法開示債権(単体)

(単位：千円)

債権区分	平成18年8月末	平成18年2月末	増減
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	389,688	317,834	71,854
危険債権	275,090	265,326	9,764
要管理債権	6,000	6,000	0
正常債権	12,169,206	11,847,822	321,384
合計	12,839,984	12,436,982	403,002

平成18年8月末の計数は、次の方法により算出しています。

1. 各債権区分額は、平成18年2月末時点の債権額を基準として、平成18年8月末時点の残高に修正しています。
2. 平成18年2月末から8月末までの間に、債務者区分の変更が必要と認識した先については、8月末時点の債務者の状況に基づき債務者区分を変更しています。

3. 単体自己資本比率(国内基準適用)

平成18年8月末	平成18年2月末
33.59% (参考17年8月末 33.58%)	37.83% (参考17年2月末 37.23%)

4. 主要勘定の状況

(単位：千円)

項目	平成18年8月末	平成18年2月末	平成17年8月末
貯金	59,216,071	56,591,719	57,122,739
貸出金	12,765,137	12,395,514	12,289,540
預け金	49,968,539	48,354,002	47,345,342
有価証券	460,410	457,848	475,464